

参考資料

県内には、障がいをお持ちの方の当事者会があり、交流会など様々な活動が行われています。

障害者手帳の交付手続等の際に、当事者の方々に団体一覧の情報を適宜情報提供くださるようお願いします。

主な障がい者団体一覧

(県下全域を活動範囲としている主な団体を掲載)

団体名	団体名
岩手県ことばを育む親の会	岩手盲ろう者友の会
社会福祉法人 岩手県視覚障害者福祉協会	全国脊髄損傷者連合会岩手支部
岩手県肢体不自由児・者父母の会	公益社団法人 日本オストミー協会岩手県支部
岩手県自閉症協会	一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会岩手県支部
岩手県重症心身障害児（者）を守る会	岩手県精神保健ボランティア連絡会
社会福祉法人 岩手県身体障害者福祉協会	岩手県断酒連合会
岩手県腎臓病の会	いわて心臓病の子どもを守る会
特定非営利活動法人 岩手県精神保健福祉連合会	一般社団法人岩手県難病・疾病団体連絡協議会
岩手県知的障害者福祉協会	岩手中途失明者の会
岩手県ダウン症候群父母の会	日本ALS協会岩手県支部
特定非営利活動法人 岩手県中途失聴・難聴者協会	特定非営利活動法人 いわて脳外傷友の会 イーハトーヴ
一般社団法人 岩手県手をつなぐ育成会	CIL もりおか
岩手青空の会	難聴児と家族の会 たんぽぽ会
一般社団法人 岩手県聴覚障害者協会	JDDnet（日本発達障がいネットワーク） いわて
岩手喉友会	

〈 令和 7 年度岩手県支部事業（案） 〉

社会適応訓練事業・相談会・がんサロン予定表

令和 7 年 3 月 31 日

地区名	開催日付	事業内容	場 所
県 内	5 月 25 日	代 議 員 会・総 会	プラザおでって
花巻地区	6 月 下旬	社適・相談会・展示	花巻まなび学園
久慈地区	7 月 初旬	社適・相談会・展示	久慈市総合福祉センター
釜石地区	8 月 下旬	社適・相談会・展示	岩手県立釜石病院
二戸地区	9 月 初旬	社適・相談会・展示	岩手県立二戸病院
盛岡地区	9 月 下旬	相 談 会	プラザおでって
気仙地区	10 月 初旬	社適・相談会・展示	大船渡市総合福祉センター
一関地区	10 月 下旬	社適・相談会・展示	一関市総合福祉センター
胆江地区	11 月 初旬	社適・相談会・展示	奥州総合福祉センター
北上地区	11 月 下旬	社適・相談会・展示	岩手県立中部病院
宮古地区	奇 数 月	懇 談 改	宮古市民交流センター
全県	2 月	入浴体験会	
医 大	毎月第三月曜日	定 期 相 談 会	岩手医科大学がんサロン

岩手喉友会 令和7年度 発声訓練会場と訓練日の一覧表

(令和7年4月 ～ 令和8年3月)

	第1土 盛岡 1～3時	第2土 盛岡 1～3時	第3土 盛岡 1～3時	第4土 盛岡 1～3時	第5土 盛岡 1～3時	第3日 奥州 1～3時	第4水 釜石 12:00～ 14:00
4月	5(土)	12(土)	19(土)	26(土)			
5月	3休み	10(土)	17(土)	24(土)	31(土)	18(日)	28(水)
6月	7休み	14(土)	21(土)	28(土)		15(日)	25(水)
7月	5(土)	12(土)	19(土)	26(土)		20(日)	23(水)
8月	2(土)	9(土)	16休み	23(土)	30(土)	17(日)	27(水)
9月	6(土)	13(土)	20休み	27(土)		21(日)	24(水)
10月	4(土)	11(土)	18(土)	25休み		19(日)	
11月	1(土)	8(土)	15(土)	22(土)	29(土)	16(日)	
12月	6(土)	13(土)	20(土)	27休み		21(日)	
1月	3休み	10休み	17休み	24休み	31休み		
2月	7(土)	14(土)	21(土)	28(土)			
3月	7休み	14(土)	21(土)	28(土)			
計	8回	11回	9回	9回	3回	8回	5回

(盛岡会場) 盛岡市総合福祉センター 2階 土曜日 午後1時～3時 40回

〒 020-0886 盛岡市若園町 2-2 電話 019-651-1000

(奥州会場) 奥州市総合福祉センター 2階 日曜日 午後1時～3時 8回

〒 023-0851 奥州市水沢南町 5-12 電話 0197-25-6158

(釜石会場) 釜石市身体障害者福祉センター 水曜日 12時00分～14時00分

〒 026-0041 釜石市上中島町四丁目 2-40 電話 0193-23-1630

令和7年度 岩手喉友会 発声訓練の指導内容（概略）

1. 新入会員に対する観察と理解

- (1) 発声の背景
- (2) 体調の確認と観察
- (3) 手術内容の把握と観察
- (4) 発声のための条件整備

2. 発声方法

- (1) 食道発声法
- (2) 電気発声法（電動式人工喉頭発声法）
- (3) 笛式人工喉頭発声法（タピアの笛）
- (4) シャント発声法（気管食道ろう、バイパス法）

3. 食道発声の指導計画

- (1) 基礎編（約3～6か月以上） 初心者（新入会員）と初級の上。
腹式呼吸、食道への空気の飲み込み、単音、50音、単語、短文、歌、会話等。
- (2) 応用編（約7～12か月以上） 初級の中下と中級、上級。
短文、長文、歌、会話等、内容を濃くする。
- (3) 各々の条件が異なるので、画一的指導は困難で、差が生じる。

4. 電気発声（電動式人工喉頭発声）の指導計画

- (1) 基礎編（約1か月～2か月以上） 腹式呼吸なしで、食道への空気も飲まないで
唇や口の動きだけで電気振動に合わせて発声し、50音以下食道発声に準ずる。
- (2) 応用編（約2か月以上） 食道発声に準ずる。
- (3) 各々条件が異なっても、一部を除いて画一的指導は容易である。

5. 発声方法の指導内容

食道発声と電気発声の2種類が主に指導の中心で、笛式は食道発声や電気発声の普及により指導していない。

シャント発声法は、岩手では手術を受けた人の加入はないので、指導はしていない。

故に、電気発声が約5割、食道発声が約4割、あとの残りは筆談、手まね、ささやき等を
まぜてコミュニケーションを図っている。